

令和04年度日進市事務事業評価シート

大 事業名		公共交通対策事業		コード		03120100-0101	
中 事業名		公共交通対策事業		計画区分		①②③	
担当部等		生活安全部		担当課等		防災交通課・移動政策室	
総合計画		コード	名 称	予算科目		コード	名 称
	基本目標	03	暮らしやすいまちを創る		会計	1	一般会計
	基本施策	12	公共交通		款	02	総務費
	主要施策	01	公共交通網の形成・充実		項	01	総務管理費
					目	08	公共交通対策費
					大	01	公共交通対策事業
					中	01	公共交通対策事業
	根拠法令・条例等		道路運送法、地域公共交通の活性化及び再生に関する法律				
基本計画等		日進市地域公共交通計画					

1 事業概要「PLAN（計画）」

事務事業の概要	①くるりんばす7コースの運行負担及び基軸となる民間バス路線における経費を補助する。 ②バスを安心して待つことができる待合環境の改善を行う。 ③7つの前進ビジョンの実現に向け、新たな移動手段等について検討を行う。 ④地域公共交通会議の運営及びアンケート調査や市民意見の聴取・分析等を行い、日進市地域公共交通計画の策定及びこれに基づく路線全線改編案の検討を行う。
対象	市民、近隣市町周辺住民、来訪者等
意図（目的）	地域住民の自立した日常生活及び社会生活の確保、活力ある都市活動の実現、地域間交流の促進及び交通に係る環境への負荷の軽減等を図るための基盤となる地域における公共交通網の形成を促進するとともに、持続可能な地域公共交通網の形成に資するよう地域における主体的な取組及び創意工夫を推進し、もって個性豊かで活力に満ちた地域社会の実現に寄与する。
手段	市内巡回バス運行の経費負担、民間バス路線運行の経費補助、地域公共交通会議の運営経費負担、待合環境の整備、新たな交通サービスの検討及び実証実験の検討実施等

2 実施結果「DO（実施）」

事業費（千円）			R2予算額	R2決算額	R3予算額	R3決算額	R4予算額	R4決算額	R5予算額
			201, 681	203, 939	181, 367	187, 898	194, 221	269, 979	251, 670
財源内訳	特定財源	国庫支出金	11, 250	11, 250	7, 500	7, 500	0	0	0
		県支出金	0	0	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0	0	0
		その他	916	775	1	10, 310	1, 994	81, 907	60, 657
	一般財源		189, 515	191, 914	173, 866	170, 088	192, 227	188, 072	191, 013
人件費	正規職員	業務量		0.00 人		0.00 人		2.90 人	0.00 人
		人件費		0.00		0.00		18, 786.00	0.00
	会計年度任用職員	業務量		0.00 人		0.00 人		0.00 人	0.00 人
		人件費		0.00		0.00		0.00	0.00
総事業費（千円）				203, 939		187, 898		288, 765	0

令和04年度日進市事務事業評価シート

○令和 4年度に記載した具体的な改善内容

令和 4年度に 実施する具体的な 改善内容	策定した地域公共交通計画に基づきくるりんばすを含めた公共交通の利便性の増進のための計画の策定、デマンド交通等新たな移動手段の実証実験の実施
今後 (1～3年以内) 実施可能な 改善内容	くるりんばす路線改正に向けた改正素案の作成、運行に向けた協議等
令和 4年度に 取り組んだこと	くるりんばす改正素案の作成、専門部会開催、各地域の説明等
成果	地区別説明会・相談会を19か所で実施。また、市民委員による専門部会を5回開催し、くるりんばす路線改正案の検討を行った。これらの結果を反映し、地域公共交通会議の審議を得て計画素案を取りまとめた。
課題	地域公共交通計画に掲げる公共交通ネットワークの将来イメージの実現に向けて、交通機関の充実と利用促進を図る。

3 事業の分析「CHECK（評価）」

評価結果	B	現状のまま継続	前年度評価結果	B
評価の理由	計画に基づき適切に事業を実施しており、今後も継続が必要であるため。			

4 今後の方向性「ACTION（改善）」

令和 5年度に 実施する具体的な 改善内容		くるりんばす路線改正に向けた準備、新たな交通手段の検討を引き続き実施する。			
今後の 方向性	成果	●拡充	○維持	○縮小	○休廃止
	コスト投入	●拡大	○維持	○縮小	○皆減
今後 (1～3年以内) 実施可能な 改善内容		路線改正のためのバス停設置、ダイヤ作成など関係手続を進める。デマンドタクシー、自動運転バスの実証実験、スクールバスの混乗をさらに進め、ジブリパークへのアクセス路線の検証を行う。			

【アウトプット指標】

指標名	くるりんばす利用者1人あたりの運行負担金 ※日進市の補助路線である名鉄バス日進中央線を含む					単位	円
指標データ	R2年度		R3年度		R4年度		R5年度
	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標
	388.00	456.00	400.00	438.00	400.00	446.00	400.00

【アウトカム指標】

指標名	くるりんばす年間利用者数 ※日進市の補助路線である名鉄バス日進中央線を含む					単位	人
指標データ	R2年度		R3年度		R4年度		R5年度
	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標
	311,000.00	313,015.00	400,000.00	344,300.00	380,000.00	384,684.00	400,000.00
式	くるりんばすの年度における利用者総数 ※日進市の補助路線である名鉄バス日進中央線を含む						
指標の狙い	日進市が運行及び補助するバス路線について、年度における利用者の総数の比較により、投入した事業費に対する効果を同じ基準で検証する。						